

令和7年10月29日
最上総合支庁

最上地域政策研究所 中間報告会について

「最上地域政策研究所（所長：最上総合支庁長）」は、最上地域における諸課題について調査研究し、各市町村の政策推進に資するとともに、職員の政策形成能力の向上を図るため、最上管内8市町村、最上広域市町村圏事務組合及び最上総合支庁が平成24年7月4日に共同で設置した研究所です。

このたび、管内各市町村長等の臨席の下、第7期研究員（市町村及び最上総合支庁の職員計10名）による研究成果の中間報告会を下記により開催いたします。

つきましては、当日の取材についてよろしくお願いいたします。

記

1 日 時

令和7年11月25日（火） 午後1時30分から午後3時30分まで

2 場 所

最上総合支庁 講堂（新庄市金沢字大道上 2034）

3 参集者

最上管内各市町村長
関東学院大学法学部教授 牧瀬稔 氏
最上地域政策研究所研究員 ほか



第6期研究員による中間報告会(令和5年)

4 内 容

○ 第7期研究員による研究成果の中間報告

- ・ 成果報告

研究テーマ「新たな財源の確保等による持続可能な地域展開」

- ・ 意見交換



【担当】

総務企画部総務課連携支援室
室長補佐 井上
電話：0233-29-1235